

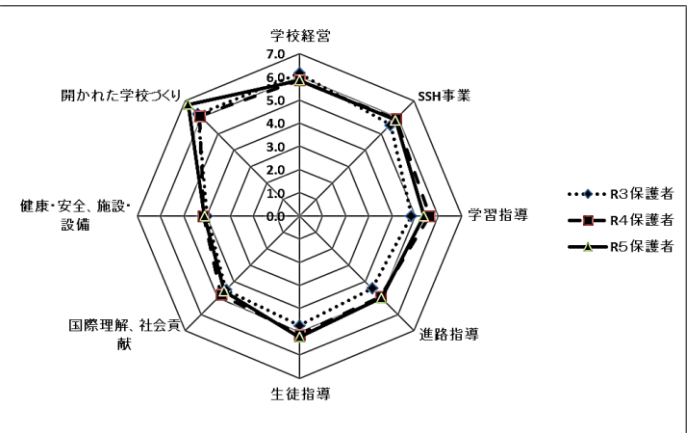
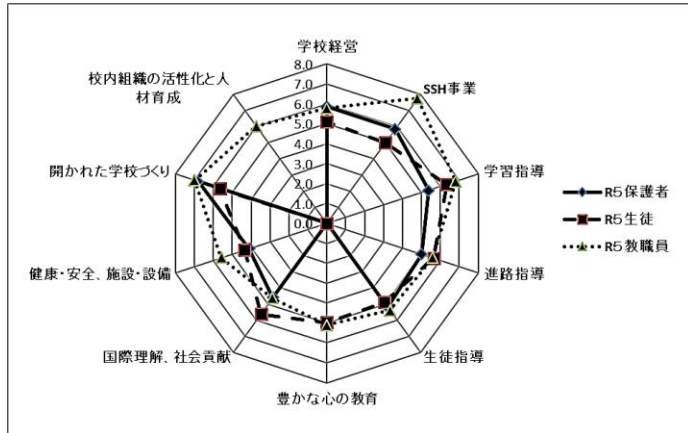
【令和5年度学校評価アンケート総括】

回答数	教職員	53	(昨年度	64、一昨年度	67)
	保護者	895	(昨年度	886、一昨年度	862)
	生徒	760	(昨年度	870、一昨年度	920)

R2より40ずつ定員減

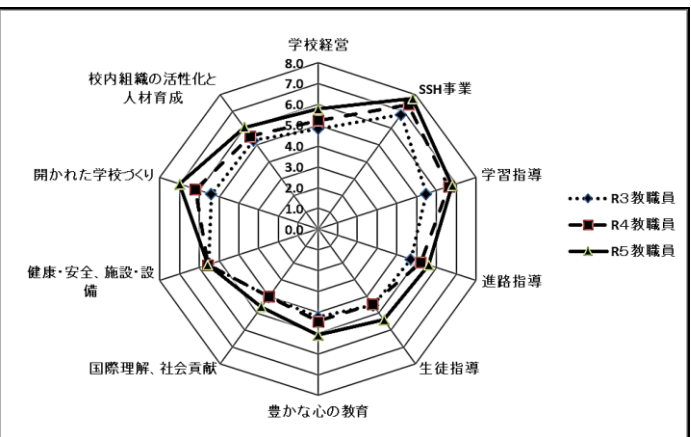
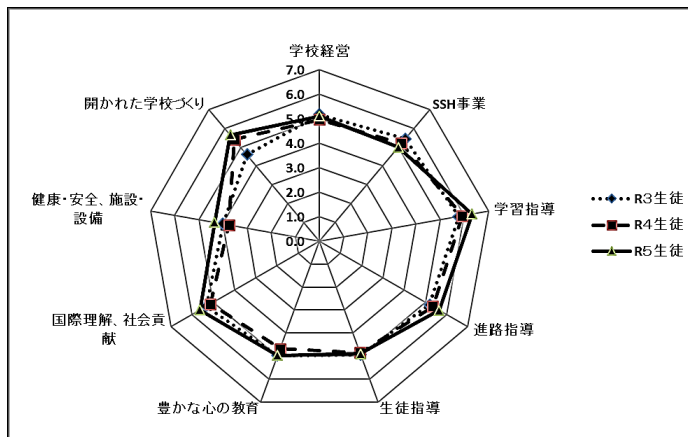
令和5年度学校評価

令和5年度学校評価[保護者]



令和5年度学校評価[生徒]

令和5年度学校評価[教職員]



【学校評価アンケート総括】

(概況) 昨年度と比較してほとんどの項目で評価指数が向上している。その一方で教員と生徒の回答率が大幅に下がっている。現在のアンケートでは教員、生徒、保護者は無記名のため未提出者を確認することができない。生徒は学年とクラスを回答するようになっているが、保護者は学年を回答しないようなアンケートになっている。次年度は所属を回答するなど未提出者を確認できるような回答形式を検討する。また、「SSH事業」と「健康・安全、施設・設備」の項目については教員が高く、生徒と保護者が低い結果になっているが、逆に「国際理解、社会貢献」については生徒と保護者が高くなっているといった認識の違いがある。前者に関しては広報の不足が原因と考えている。

※評価指数とは下の4段階を数値化し平均の値を求めたものである。

1. よくあてはまる 1.0
2. ややあてはまる 5
3. あまりあてはまらない 1-5
4. 全くあてはまらない 1-0

(各項目) 主に昨年度までの結果との比較と、単年度の評価をまとめています。

1. Web入力を導入した令和2年度は保護者の回答率が著しく低くなった。令和3年度以降は楽メで複数回にわたって回答を促している。その結果例年程度の数値に回復した。本年度はWeb入力導入後最も高い回答率が得られた。
R1: 928人 (86.3%) ⇒ R2: 716人 (69.6%) ⇒ R3: 862人 (86.9%) ⇒ R4: 886人 (94.3%) ⇒ R5: 895人 (95.0%)
その一方で生徒の解答率が著しく低くなった。R4: 870人 (92.6%) ⇒ R5: 760人 (80.8%)
特に3年生が R4: 281人 ⇒ R5: 189人となっている。1年生と2年生は前年度と大きな差はない。
2. 改善指数(評価指数の前年度との差)の平均は、教員が+0.51(昨年度+0.38)、生徒が+0.27(昨年度-0.10)、保護者が+0.04(昨年度+0.39)となり、教員、生徒、保護者の改善指数が向上したが、保護者はごくわずかの向上である。
3. 「学校経営」に関しては、全般的に評価が高い。T3の「成果と課題が次年度以降に生かされる」は、「学校運営」の項目では低いポイントで推移していたが令和2年度から大きく向上しており、今年度さらに向上した。
H27: 0.7 ⇒ H28: 2.1 ⇒ H29: 1.8 ⇒ H30: 2.3 ⇒ R1: 0.9 ⇒ R2: 2.8 ⇒ R3: 3.5 ⇒ R4: 3.9 ⇒ R5: 5.0
4. 「SSH事業」の評価は、例年高い評価であったが、今年度も高く特に教員の改善指数が昨年に引き続き上昇した。

T5の「SSH事業により、学校全体で特色ある教育課程の実践が行われている」は肯定的意見100%であった。

H30 第三期最終年度：94.3%⇒R1：93.2%⇒R2：93.7% ⇒R3：97.0%⇒R4：98.4%⇒R5：100%

5. 「学習指導」の評価は、共通項目 No. 9の「個々に応じた教科指導」のポイントが低い（特に、保護者、生徒）。しかし共通項目 No. 10の「ICT活用」は、生徒の改善指数がR4：5.4⇒R5：6.1と向上した。
6. 「進路指導」の評価は、ポイントは高い。しかし共通項目 No. 13の改善指数では「T13 生徒の志望の実現のために、長期的視野に立ち、周到に練られた計画のもとに指導が行われている（R4：3.8⇒R5：4.1）」「P8 学校の進路指導は、計画性・系統性が感じられ、適切に行われていると感じる（R4：5.2⇒R5：5.3）」と向上しているが低い値である。
7. 「生徒指導」の評価は、共通項目 No. 18の「生徒会委員会活動」のわずかな向上がみられる。コロナによる制限が緩和されことで様々な活動ができるようになったことが影響したと考えられる。
8. 「豊かな心の教育」は、すべての項目でポイントが向上した。
9. 「国際理解・社会貢献」では、P15「学校では、国際理解や環境問題・社会貢献などに関する活動の機会が充実していると感じる」の評価指数がR4：4.8⇒R5：4.6とわずかに減少したが、それ以外のすべての項目でポイントが向上した。
10. 「健康・安全・施設・設備」では、「施設・設備」で保護者のポイントが昨年度に引き続き下がった。その一方で生徒のポイントはR4：3.8⇒R5：4.4と向上している。2棟のトイレが改修されたことが要因と考える。
11. **「開かれた学校づくり」では、すべての項目でポイントが上昇した。**「PTA活動」の保護者の評価が向上している。学校祭におけるPTAバザーやクリーン作戦、一宮タオル販売や保護者対象岡山大学訪問など新しい取組を楽メ等で発信していることで、保護者に周知ができていられると思われる。
12. **「校内組織の活性化と人材育成」は、T35「校務分掌上で教職員間の協力と連携の協働体制が取れている」は大きくポイントが向上した。** R1：1.4 ⇒ R2：1.7 ⇒ R3：3.8 ⇒ R4：4.4⇒ R5：7.3